

BRAIN

DESIGN
COPY
CM
WEB

秘

特集

→ クリエイターの
① プレゼン企画書

→ 伊藤直樹

→ 古川裕也

→ レイ・イナモト

ブレン

8

AUGUST 2010 VOL.601

400 nm
ultraviolet

550 nm
Vert

700 nm
infrarouge

A mi-chemin entre
l'invisible et l'invisible.

iPadで何ができる?

青山デザイン会議 → 伊藤正裕 × 長谷川踏太 × 真鍋大度



EDITORS CHECK



○D/酒井俊彦



PACKAGE

「ウォールマグ タワー」

(リバーズ)

水筒やマグカップなどを扱うリバーズが販売しているティーポット。30センチほどの高さで胴体のくびれ、取っ手のない形状が特徴だ。プロダクトデザイナーの酒井俊彦氏が開発に携わった。当初のメーカー側からの依頼は「仕事机で使うティーポット」だった。

「若い人の“デスク”の上にあるほかの製品との関係性を考えてデザインしました。そのためどうしても取っ手をつけられなかった。

見た目の調和と、注ぐ時「しっかり掴めて書類に飲み物をこぼしたりしない」機能を持たせたかったのがその理由です。この形は冷蔵庫での取り回しのよさにもつながっています」(酒井さん)。

デザイン上苦労したのは、掴む部分のくびれの量と飲み物の内容量のバランス。3Dデータで容量を測り、スチレンの模型を削り、最大容量と掴みやすさ、それに加えて見た目のバランスをひたすら取り続けた。作った模型は20個を超えたという。

開発には4年の歳月を費やした。「機構的な部分はデザインを変えずにメーカー側が根気よく修正してくれました。その対応には感動を覚えました」という。



TOOL



「Spring&Summer Collection by Lourmarin 2010」

(メルローズ)

女性向けアパレルブランド「ルールマラン」春夏用のダイレクトメール(DM)。形状は写真の通り横長(4つ折り)で、薄手のカーテンの手前と向こう側に人物を配したシンプルなデザインだ。

ルールマランの名称は、南仏の村に由来する。クライアントからは「春夏の季節を感じながら、気持ちよく過ごせる服のイメージが

欲しい」との要望があったという。「そこに暮らすゆったりとした村人たちの過ごす時間を、カーテン一枚で『家の室内』と『家の屋外』から見せたいと考えたのが企画の発端です」(博報堂アートディレクター 小栗卓巳さん)。

横長にすることで緩やかな時間の流れを表現。さらにカーテンの手前側と向こう側の両方が見られ

るよう、DMの両面に写真を配置した。どちら側から見ても、透けたカーテンの向こう側が何となく見える。そのため、モデルのポーズや小物の位置が正確である必要があり、何度も撮影を重ねるなど苦労した。その甲斐あって、手に取った顧客は表と裏を何度も見比べるなど、楽しんでもらえたようだ。

○企画制作/博報堂○AD+D/小栗卓巳○D/長川吾一、島田玲奈、高野彩乃○撮影/島村朋子○デジタル/小川知子